

♪校内音楽祭♪

自分たちの手で創り上げた最高のステージ



先日、シビックホールで行われた音楽祭は、まさに「自分から」「やればできる」という校長のグランドデザインを体現した、感動の連続の行事となりました。生徒たちは、自分たちの手でゼロから創り上げたステージに挑み、日々の練習の成果をかいっぱい披露しました。一人ひとりの歌声が重なり合い、クラス全員が心を一にする瞬間には、ホールいっぱいに感動の波が広がりました。

特に印象的だったのは、「最初はバラバラだったけれど、みんなで心を合わせる楽しさを知った」というある生徒の言葉です。彼らの努力の結晶は、聴く人の心に響き、確かな感動を与えました。「自分たちには人を感動させる力がある」——それを実感した生徒たちは、胸を張り、誇りをもってステージを後にしました。

また、今回の音楽祭は、練習計画や練習における助言、仕上げまで、実行委員の生徒たちやパトリナー、指揮者、伴奏者が主体となって進めました。自分から動き、協力し合う姿勢が随所に見られ、この経験が生徒たちのこれからの成長に繋がることを確信しています。

保護者の皆さま、ぜひ生徒たちの頑張りを誇りに思ってください。この素晴らしい経験が、生徒達の未来に大きな力を与えることと思います。来年も更に感動的な音楽祭をお届けできるよう、保護者の皆様からいただいたアンケートも参考に、全校で取り組んでまいります！

生徒会選挙



11月22日、生徒会選挙が行われました。今年もまた、生徒たちの改革意欲と学校をより良くしようという熱い思いに満ちた選挙活動を通して、四中のパワーを強く感じました。立候補した生徒たちは、自ら考えたマニフェストを堂々と語り、「四中をもっと素敵な学校に！」という熱意を全校生徒に伝えてくれました。立会演説会では、その堂々とした姿勢に教職員一同が感動しました。

また、立候補者を支える立会人の生徒たちや、活気あふれるあいさつ運動など、選挙活動の中には生徒同士が力を合わせる場面が数多く見られました。自分たちで学校を変えていこうという力強い意志と行動に、四中生の大きな可能性を感じずにはられません。

選挙では、どうしても当選・落選という結果が出てしまいますが、今回挑戦したすべての生徒がこれからも大きく成長し、さらに素晴らしい力を発揮してくれることを期待しています。この選挙活動の経験が、一人ひとりの未来への大きな一歩となることでしょう。

四中の生徒たちの輝く姿に、私たち職員も負けじと頑張らなくては！これからの四中にますます期待です！



9年生との会食がスタート！～感動を創り上げた君たちへ～

今年度のすべての学校行事が無事に終了し、「たくさんの感動を創り上げてくれた9年生と、ぜひ直接話がしたい!」という学校長の熱い思いのもと、9年生との会食がスタートしました。これは卒業を控えた9年生との最後の交流を通じて、彼らの努力や成果を称えるだけでなく、未来への期待を直接伝える特別な機会です。

初日の会食では、生徒たちが緊張しながらも楽しそうに食事をし、松本校長からの「未来への挑戦」に関する話に耳を傾けていました。松本校長が一人ひとりに感謝の気持ちを伝え、これまでの行事で見せてくれた活躍を振り返ると、9年生たちは誇らしげな表情を浮かべていました。生徒達は「え! ?校長室で給食食べられるの!」「こんなふうに校長先生と話せるのは新鮮!」と喜ぶ声も♪

会食は単なる食事の場ではなく、3年間の締めくくりとしての対話の場です。「みんなが創り上げた感動の瞬間が、四中の誇りになった。そして、それはこれからの君たちの自信にもなる」といった松本校長のメッセージが、生徒たちの心に響いています。



これからも9年生の未来にエールを送りながら、卒業式に向けて最後の時間を共に過ごしていきたいと思います。9年生の皆さん、これからも四中の誇りとして輝き続けてください!

8年生職場体験学習

先日実施された8年生の職場体験では、生徒たちが地域の職場の皆様にご協力いただき、様々なことを学んできました。その中で、指示を受けたわけでもないのに、自ら気づいてトイレ掃除をした生徒が職場の方から「四中生は本当に素晴らしい!」と絶賛されました。生徒たちが「自分から」動く力を持っていることや自問清掃での気づきの成果がこのように現れ、学校としても大変誇らしいエピソードでした。

職場体験の中で生徒たちに学んで欲しかったこと、それは「社会は信頼関係で成り立っている」ということです。その信頼関係を築くための4つの鉄則「返事は0.2秒」「頼まれ事は試され事」「できない理由を作らない」「今できることをやる」、それが「人から選ばれる人」になる一歩となります。頼まれたら試されたと思って、相手がこんなことぐらいかなと思っていた上を行こうと思ってやれると、必ず人との縁が繋がっていきます。その中で、みなさんにとって素晴らしい方がいざという時に力になってくれるようになるのです。

四中で学んでいる皆さんが、「人から選ばれる側の人」になれるよう、これらの鉄則の中で1つでも心に響くものを見つけて、それを行動に移してほしいと思います。「わからない」「できない」で終わらせず、小さな気づきから自分の可能性を広げる力を磨いていくこと。それが未来への準備につながります。これからも生徒たちが大きく成長していく姿を応援しています。

生徒達の学びに貴重な場をご提供くださった地域の皆様、ありがとうございました。

